

議会だより

# あやがわ



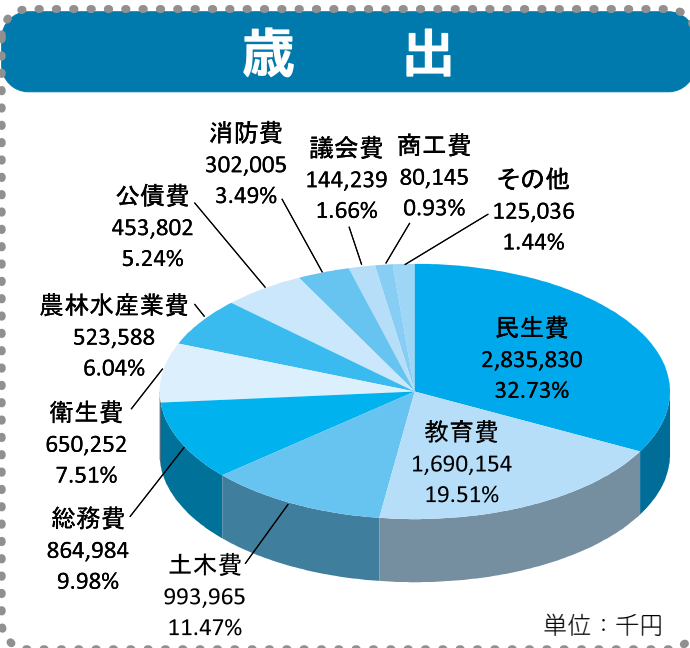
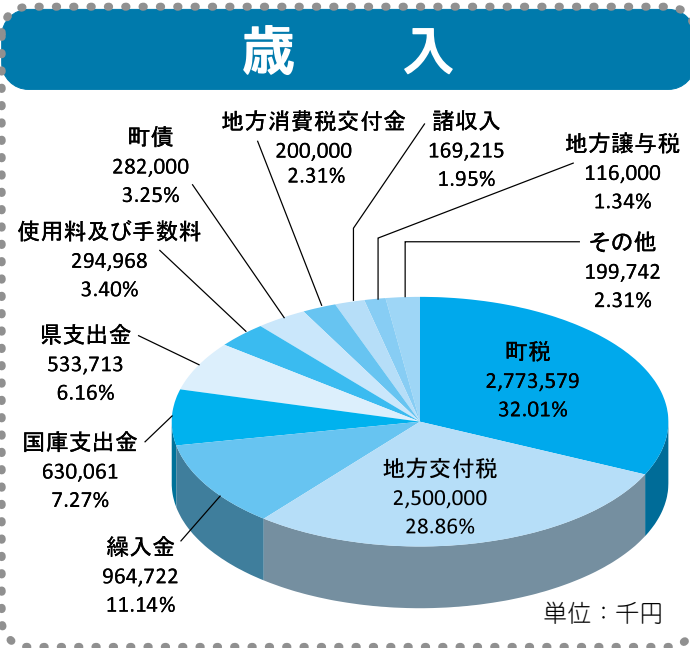
2013  
No. 28  
平成25年4月22日

ご入学おめでとう！（羽床小学校 4月10日）  
定例会のあらまし（綾南中学校改築など）……………2～3p  
4委員会報告（ことでん新駅・パークアンドライドなど）…4～8p  
一般質問に障害保健福祉施策などで10人が質問……………8～13p  
議員表彰・傍聴記……………14p

# 綾南中学校建設費に

## 7億4811万円

3月定例会は3月4日から21日までの会期で開催した。本会議初日は町長から、平成25年度施政方針と、議案の提案理由の説明があった。2日目の8日には、議員による一般質問のあと、提案された各議案を関係常任委員会へ付託し、14日には、学校等再編整備調査特別委員会を開催することを承認し散会した。最終日の21日には、平成25年度の一般会計・特別会計予算、議案40件をいずれも原案どおり可決し閉会した。今回の傍聴は、延べ4人だった。



#### 一般会計

**歳入**は、町税27億7357万円、地方交付税は25億円、国庫支出金6億3006万円、県支出金5億3371万円、繰入金9億6472万円、町債2億8200万円を見込んでいます。

**歳出**は、民生費が28億3583万円、教育費が16億9015万円とウエイトを占めている。新規事業の主なものは、綾南中学校改築工事、パークアンドライド推進事業、粉所公民館改築工事、デマンド型乗合タクシーの本格運行業務、昭和保育所に子育て支援センターを新設、小型電子機器等リサイクル収集分類業務、ダンボールコンポスト研修会、コンビニ収納電算改修業務、10万トン以下のため池危機管理計画の作成、イチゴの育苗施設資材助成事業、町道菅原本線新設工事、都市計画マスタープラン策定業務などを計画している。

#### 特別会計

・**町営バス運行事業**  
歳出は、バス運行業務、デマンドタクシー運行業務委託料。  
歳出は、一般会計からの繰入金と運賃収入など。

・**国民健康保険**  
歳出は、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金など。  
歳入は、国民健康保険税、国庫支出金など。

・**国民健康保険診療所**  
歳出は、施設管理費、医薬費、介護サービス事業費など。  
歳入は、診療収入、介護サービス収入など。

・**後期高齢者医療**  
歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金。  
歳入は、後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金など。

・**介護保険**  
歳出は、保険給付費、地域支援事業費など。  
歳入は、支払基金交付金、国庫支出金、繰入金など。



# 平成25年度 一般会計当初予算 86億円 前年度比1.9%減

## 公営企業会計

会計名		予算(千円)
陶病院事業	事業収益	1,430,367
	事業費用	1,413,685
	資本的収入	36,002
	資本的支出	106,635
介護老人保健施設	事業収益	322,807
	事業費用	322,569
	資本的収入	0
	資本的支出	0
水道事業	事業収益	620,686
	事業費用	561,037
	資本的収入	120,453
	資本的支出	372,571

## 特別会計

会計名	予算(千円)
町営バス運送事業	42,098
国民健康保険	2,969,764
国民健康保険診療所	198,045
後期高齢者医療	319,210
介護保険	2,556,144
火葬事業	44,755
墓園事業	10,084
農業集落排水	10,529
下水道事業	484,405
育英事業	18,221



・**下水道事業**  
歳出は、下水道施設整備費、中讃流域下水道負担金、償還金及び利子。歳入は、使用料、国庫支出金、一般会計繰入金など。

・**育英資金**  
歳出は、育英事業費(貸付金)など。歳入は、育英基金繰入金、貸付返済金など。

・**火葬事業**  
歳出は、綾川斎苑管理運営費。歳入は、斎苑使用料、一般会計繰入金など。

・**墓園事業**  
歳出は、墓園管理費。歳入は、使用料、財政調整基金繰入金など。

・**農業集落排水**  
歳出は、排水施設管理費、償還金及び利子。歳入は、使用料、一般会計繰入金など。

**一般会計補正予算**  
補正額は1億3534万円を増額90億3656万円とした。  
主な内容は、民生費で6866万円の減額。乳幼児医療費支給事業費の減額、児童手当の減額。衛生費は、予防費などで2409万円を減額した。土木費では、1億5601万円の減額。主なものは、道路橋梁新設改良費の減額、町道新設改良事業補助金及び民間住宅耐震対策支援事業の減額、滝宮地区都市再生整備計画事業費の減額をした。

教育費で4億1605万円の増額。主には中学校建設費の増額である。

### 一般会計補正予算



3月定例会会議

◎工事請負変更契約の締結  
平成24年度綾川町昭和地区保育所整備事業建築工事(外構工事含む)契約金額  
(変更後)  
4億1559万円  
(変更前)  
3億7233万円  
(消費税込み)  
契約者  
(株)奥村組 四国支店  
支店長 吉見和行  
工期  
平成24年8月28日～  
平成25年5月31日

## 教育委員の任命同意

委員の任期（平成25年5月11日）満了に伴い、任命に同意した。

松井 輝善（65歳） 再任

綾川町山田下 1305番地



## 臨時会 2/12

### ◎物品売買契約

・平成24年度綾川町昭和地区保育所整備事業厨房機器購入事業

契約金額

2058万円

（消費税込み）

契約者

四国厨房器製造(株)

代表取締役 片岡敦子

## 人権擁護委員の推薦同意

委員の任期（平成25年6月30日）満了に伴い、推薦に同意した。

西山 義弘（64歳） 再任

綾川町粉所西甲 1506番地1



## 臨時会 3/28

### ◎工事請負契約の締結

・平成24年度町道菅原本線新設工事

契約金額

2億5252万5000円

（消費税込み）

契約者

(株)村瀬土建

代表取締役 村瀬高秀

工期

平成25年3月28日～

平成27年3月13日

## 委員会報告

### 総務委員会 3/11

#### デマンドタクシー

条例を制定し本格運行を開始

#### 綾南地域での運行は

町営バス路線再編検討業務の中で含め検討する。

#### 障害者の同乗介護者の減免制度は

身体障害者や他の障害者も含め運賃を半額とする。

#### チャイルドシート



チャイルドシート

貸出事業を廃止するが、ジュニアシートの貸出は行う。チャイルドシート購入補助金は増額し継続をする。

## 平成25年度 綾川町一般会計予算

歳入は、町税を27億7357万円。地方交付税は前年度同額。基金取り崩しは、前年度比1億6332万円、20・8%の増。合併特例債で、綾南中学校校舎等改築工事等。前年度比3億300万円の減。人件費は、前年度比3835万円の増で、289名で3名の増。

### 主な事業

●旧陶病院の病棟解体工事

●庁舎照明LED化工事

●綾南第4分団の県操法大会への出場経費

●綾上第3分団消防ポンプ車更新、屯所屋根修繕工事

●災害時の器材等及び自主防災組織の育成、防災訓練等の啓蒙啓発活動

●小学校全校でQ-Uテスト実施

●幼稚園の入園児数が44名となり不足する什器類の整備

●自治公民館等の耐震診断及び耐震改修工事の補助金

#### 問 羽床上の火災は救急、火災等緊急時の確な指令だったのか。また、火災発生場所による綾上・綾南分団の出勤（境界区域での出勤）は。

答 司令室から指示が的確でなかったという報告があった。的確な指示を出すよう努める。出勤態勢は消防団役員会等の中で協議していく。

#### 問 コミュニティマップ（電話地図帳）作成と自治総合センターコミュニティ助成は。

答 マップは坂出法人会（綾南・綾上支部）に助成するもので、防災関係を含んで作成。コミュニティ助成は、前年度応募分で県を通じて通知される。

#### 問 パークアンドライドの委託は。またパークアンドライドは新駅周辺と

あるが、町内の他の駅はEVステーション（電気自動車充電設備）の設置は。新駅付近で確保し、電車と家用車の結節機能強化を図る。運営委託は、土日に対応が出来る綾南プラザを検討中。他の駅も同様に考えていく。充電設備は、イオン等と協議を行う。

#### 問 ことடன்新駅舎の広告、掲示板等の使用権は。

答 駅舎関係の使用権については考えていない。駅前広場等の町管理施設の中で対応する。

#### 問 路線バス等実験運行業務とは。

答 ことடன்に接続する町営バスや民間バスとの結節機能強化のための実験運行である。

#### 問 昭和なかよし学級で、昭和南保育所跡地への移転について耐震対策は。また、今後の対応は。

答 耐震診断の結果、問題は無い。1階部分を仕

切って、遊戯室・トイレのみを暫定的に使用する。

**問 旧図書館解体後の跡地利用は。**

**答** 隣接する自治公民館等に配慮しながら処分等、対応する。

**問 生涯学習センターでの、企画展示で主基斎田の記念行事(100周年)に向けて今後の予定は計画しているのか。**

**答** 平成25年度には、主基斎田、念仏踊の企画展示を予定している。今後、平成27年度に記念行事が実施されるなら、それにあわせて企画展示等の実施を検討する。

**町営バス事業予算**

**問 町営バス路線再編検討業務とは。**

**答** 過去のデータでバス路線の再編を公共交通会議等で検討する。

**問 バス運行業務委託の減額と契約内容の検討を。**

**答** 町営バスと、デマンドタクシ一の運行時間帯との兼合いがあり、コスト面についての運行形態は今後検討する。

**平成24年度綾川町一般会計補正予算**

1億3534万円を増額。予算総額は90億3656万円。増額は綾南中学校の改築工事。減額はことでん新駅設置に伴う道路・駅前広場の事業費等。今補正で仮保管されていた昭和小学校腐葉土を、3月4日に町職員立会いのもと最終的な処分を行った。

**総務委員協議会**  
1/28  
2/22

**粉所公民館の改築**

現在の駐車場に建築し平成25年度7月頃着工。年度未完了を予定している。その後、平成26年度に現公民館を解体撤去の予定である。

**スクールバス**

現行委託業者から本年

度末で業務委託契約を終了したいと連絡があった。新年度は一般貸切旅客自動車運送事業者に全面委託する方針である。

ただし、1学期において粉所線は、一般貸切旅客自動車運送事業者により車両とともに委託をする。他の2路線は運転手の人材派遣で現行バスを使用する。

**ことでん新駅整備**

2月14日で全員の地権者と契約完了。入札は3月末の予定である。



町道萱原本線工事予定地

**綾南中学校工事**

仮設校舎を東海リース(株)高松支店と8379万円、平成25年6月21日から平成27年7月31日までリース契約をする。設置はテニスコート付近で行う。

**厚生委員会 3/12**

**綾川町指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営等に関する基準等を定める条例を制定**

地域主権一括法の施行に伴い、介護保険法が改正され、従来、介護保険法に定められていた事業者の指定に関する基準や介護サービスに係る基準のうち、地域密着型サービスの基準について条例で定める。

**綾川町新型インフルエンザ等対策本部条例を制定**

新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定に伴い、新型インフルエンザ等緊急事態発生時に町に対策本部を設置するための組織等についての条例を制定する。

**綾川町国民健康保険税条例の一部改正**

国民健康保険制度の運営上、税率等の改正が必

要となり、被保険者に係る所得割額を5.7%から6.7%に、後期高齢者支援金等課税額の被保険者均等割額を5000円から6000円に改正するとともに、軽減世帯に係る後期高齢者支援金等課税額の被保険者均等割額を改正する。

**要望** 保険税の上昇を抑えるため、一般会計からの繰入を検討してほしい。

**綾川町保育所条例の一部改正**

昭和地区に建設している保育所の施設名称を「綾川町立昭和保育所」、位置は、「綾川町畑田2422番地1」とする。

**綾川町町営住宅条例の一部改正**

地域の自主性及び自立性を高めるための関係法律の整備に関する法律が整備され、「公営住宅法」の一部改正に伴い条例を改正する。

**平成25年度綾川町一般会計予算を承認**

**問 重度心身障害者等医療費支給事業及び子育て支援医療費支給事業の現物給付化は。**

**答** 香川県国保連合会にて、現物給付化についての検討がなされており、今後状況を見ながら検討する。

**問 老人ホーム入所の待機者はどのくらいか。**

**答** 介護保険による特別養護老人ホームの入所待機者は、第5期介護保険事業計画の時点で25名程度である。



町内にある特別養護老人ホーム





太陽光パネル設置住宅

**問** 後期高齢者健康診査の受診率向上対策は。

**答** 町広報誌・健康推進委員会等を通じて啓発をしていきたい。

**問** 乳児検診の受診状況は。

**答** 産科医での受診や訪問事業により、乳児の状況を把握している。不審な場合は、西部子どもセンターと連携し状況確認を行う体制をとっている。

**問** 病児・病後児保育の受け入れスペースは。

**答** 現在、定員4名であり、滝宮病院の院内保育での検診をお願いしている。

**問** 太陽光発電補助の申請状況と補助制度の見直しは。

**答** 平成25年度は総額を増額し、補助単価をジェイベックのシステム単価に対応して下げること、補助件数を増やした。将

来において、不十分であれば財政とも協議して対応していきたい。また、補助制度の周知は自治会長会や広報等で周知していく。

**問** ゴミの不法投棄は。

**答** 不法投棄を処理する中、何割かは個人を特定するものが混入しており、警察に届け検挙してもらい本人が処理したケースもあるが、犯人が見つからないことが多く、また捨てられている箇所も人目のつかない谷のようなところが多い。注意勧告は、看板や広報で周知していく。

**問** 産科医等確保支援事業の状況は。

**答** 滝宮病院での医師確保は難しい状況であるが、引き続き努力するようにお願いしていく。

**問** 微量PCB処理の認定状況と町等の対応は。

**答** 微量PCB汚染廃棄物処理は、平成25年2月

8日付けで環境大臣より認定されている。対応については、国・県において、施設の立入検査をする。町は国が定める検査項目以外に、企業の自主検査として、PCBの測定をお願いしており、同じ場所を日を変えて測定する。また、炉の2次燃焼室の温度データを月単位で取りまとめ、町に報告することをお願いしている。今後とも国、県、町及び企業において安全性を確認していく。

**問** ジェネリック医薬品の利用状況は。

**答** 昨年12月の利用率は綾川町全体で約27%であり、医療費の抑制につながるよう、今後とも住民への周知及び医療機関への働きかけを行っていく。

**厚生委員協議会** 2/25

昭和保育所の建築・機械・電気設備工事進捗状況について現地踏査を実施。

**建設経済委員会** 3/13

綾川町道路の構造の技術的基準等に関する条例を制定

第1次、第2次一括法の施行による「道路法」の一部改正に伴い、平成25年4月1日から町道の構造の技術的基準及び町道に設ける道路標識の寸法について条例で定める。

**問** 都市計画管理費の主な予算内容は。

**答** 都市計画関係の経費及び新規事業である。綾川町都市計画マスタープラン策定の予算計上である。

**問** 都市計画マスタープランのスケジュールは。

**答** 4月から策定委員会を立ち上げて、綾川町の現状と課題、将来目標のために町民アンケートを実施し、全体構想及び地域別構想の実現化の方策を検討する。

**問** 米飯学校給食地産地消推進事業において「おいでまい」についても取り組むべきでは。

**答** 県の給食会で指定されなければ、取り組むことはできない。中讃農業改良普及センターを通じて学校給食会に要望していく。

**問** 綾川町観光協会の活動内容は。

**答** 滝宮公園の提灯設置、献麺式、念仏踊りの共催等である。協会のあり方について、官民一体となって地域にしかない観光の魅力の発掘を推進していく。



滝宮公園

**問** 商工会運営補助の算定根拠は。

**答** 経営改善指導事業、地域総合振興事業費及び、

管理費の助成である。

**問 道の駅の看板内容。**

**新駅に看板の設置は。**

**答** 標識的なものが設置条件である。「さぬきの夢2000」や「うどん発祥の地」など特色のあるPR内容の一部に「うどん会館」を表示するよう考えている。新駅の看板設置については検討したい。

**問 ことடன்車両を利用した町のPRは。**

**答** ラッピング内容は現在未定。町の良さがPRできるものを作りたい。

**問 宅地内の下水道への汚水マスの点検に、宅内に入り込んで作業する業者への対応はどのようにすればよいのか。**

**答** 下水道課から業者委託して宅内の点検することはない。その様な業者に注意するよう広報誌で周知する。油、異物等を流さず、通常の管理をお願いしたい。



町道小奈良須池線（畑田地区）

**綾川町下水道条例の一部改正**

**問 条例改正は、責任技術者の登録事務などの手数料が追加されただけと理解してよいのか。**

**答** 国の法令の改正に伴う以外は手数料の改正である。

**報告**

綾上浄水場系統の水道水の異臭問題について、2月25日採取の結果、水質基準上は問題なく原水取水付近の入れ替えと浄水場の運転方法及びろ過

池の洗浄回数を増やし対応した結果、改善されている。

**建設経済委員協議会 2/5**

**町道の認定予定路線**

●小奈良須池線

起点：綾川町畑田字奈

良須3405番70

地先

終点：綾川町畑田字奈

良須3405番63

地先

予定道路は延長約140m、幅員約4m。高松市に隣接する道路である。

**問 道路の改修等について、県公社からの補助はあったのか。**

**答** 改修費用は全て県公社で実施した。

**問 今までのうどん会館へどのくらいの一般財源を充当してきたか。**

**答** 地域食材供給施設である建物は町が所有。改修等の費用は町が負担。平成24年度実施予定の外壁改修工事費を含め4700万円である。

産直関係における空調設備、施設の拡張に関しては1800万円程度を綾南プラザが負担。

**報告**

2月22日～23日に東京のNHKホールにおいて、第13回地域伝統まつりが開催され、本町から綾南（畑田中筋獅子組）親子獅子舞が出演した。併せて会場内で香川県と一緒綾川町の物産及び観光PRをした。

**学校等再編整備調査特別委員会 3/14**

**報告** 小中学校の児童・生徒数の推計から羽床小学校の複式学級化及び綾上中学校の1学年1学級化の恐れは直ちにはないが、今後ともその推移を注視したい。

**綾南中学校改築工事について**

今年6月20日に仮設校舎の竣工、続いて、既存



綾南中学校

**問** すべて洋式トイレとなっているが、和式トイレを一部設けることも必要ではないか。また、既存の植栽は。

**答** 和式トイレの設置は、指摘の点を踏まえ再考する。植栽は、今回伐採するものとの区分を精査する。

**問** 学校敷地境界部分の外構整備及び排水計画は。

**答** 敷地周囲にネットフェンスを施工する。また、生活排水は町下水道へ、雨水は、既存排水路へ放流を行う。

**問** 新校舎の防火対策、避難経路の確保は。

**答** 法律の規定に基づき、2方向の避難経路の確保などの必要な整備を図る。学校での避難訓練についても、意識を高めたい。

**問** 約1年間、給食の外部委託を行うようだがどのような計画か。また現在の給食調理員の勤務形態は。

**答** 民間へ委託し宅配給食で対応するが、そのメニュー、使用食材、食材単価については充分検討し、保護者負担の給食費で賄えない部分は町費で負担する。また、給食調理員の配置は、宅配給食の受け渡し、配膳、片付けなど衛生面の確保のため

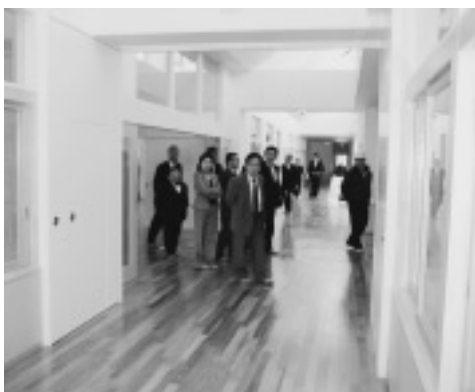
めに中学校での従事は必要であり、保育所、小学校も含めた全体での人員配置を検討する。

**問** 工事期間中の周辺道路の大型車両の通行、また生徒の登下校時の安全確保は。

**答** 地元及び一般車両の通行も多いことから安全面の確保には特に留意し、工事車両の通行と生徒の登下校時の動線が錯綜しないよう配慮する。

**要望** 工事も直近に迫っていることから、引き続き、保護者に対する周知

説明を充分行うこと。



昭和保育所

**保育所の運営費**

平成21年度から平成23年度の決算より、保育所運営に係る各保育所の経費とその財源の説明を受けた。

**問** 昭和保育所の緊急時の避難は。

**答** 避難口は、南側にもあるが、北側の2カ所の出入口も利用する。

**問** 子育て支援センターを利用できるのは、町内の方に限るのか。例えば里帰り出産の母子等の利用に対応してほしい。

**答** 町内の方の利用であるが、ケースによっては対応を検討する。

秀則 議員 村瀬

障害保健福祉施策は 情報交流など連携体制の充実を目指す

**問** 新年度より、障害者基本法の一部が改正され、障害者総合支援法へ移行される。新たな支援サービスを付け加え、更なる障害者総合福祉法制定に向けての取り組みは。

**町長** 障害者等へのサービス提供は、きわめて個別性が高く、サービス提供に求められる援助技術や経験は高度となる。人材の育成・確保、サービス事業者への支援、さらには、多様な障害に対応できる援助技術の共有化に向けた、連絡会の開催や事業所間の情報交流な

ど連携体制に向けた充実を図る。

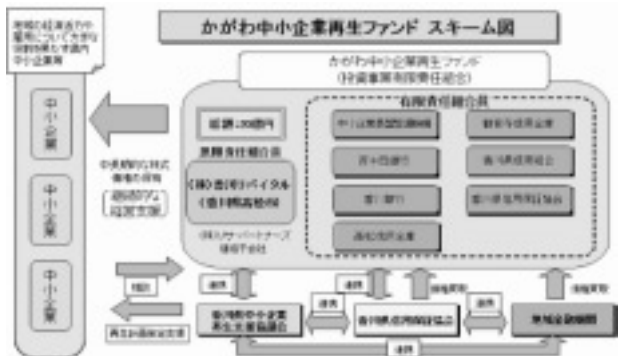
**Q** 綾川町の経済動向と雇用についての取り組みは

**A** 足腰の強い地元企業の育成支援策を課題として調査・研究する



**問** 金融円滑化法が3月末をもって期限切れになる。政府はこれを見据え、地域経済活性化支援機構を発足させた。中小企業の経営改善に対応する考えである。その対応と地元雇用定着も併せ、企業雇用説明会開催の取り組み

は、香川県でも中小企業の再生支援する「かがわ中小企業再生ファンド」が2月に組成された。今後、各事業者への支援・指導体制をより充実し、商工会との連携を密にしながら、新たな雇用が図られるよう協議し検討する。



かがわ中小企業再生ファンド スキーム図



**問** 旧西分小学校は、建築35年経過して古く、未使用校舎となり使用するには、耐震工事が伴い多額な費用が必要となる。今後、再利用するのか、方向性を決める時期では。現在の状況で放置していれば、南海地震での倒壊、

不審者の出入りにより火災などの事故発生など、近隣住民は心配している。有効利用するには解体して、更地にし、環境にやさしいクリーンなメガソーラー（太陽光パネル）の設置をしては。

平成17年度の学校統合により廃校となり、今後の利用は耐震補強が必要であり、取壊して更地にしても多額の費用が必要となる。財産処分し更地にするためには、文部科学省の承認が必要である。メガソーラー事業への参

入については、今後の電力供給における国の動向も含め、リスクも考えられる。ビジネスモデルとコストを十分検討した上で、参入については、貴重な税金の投入を行うこととであり、今後の研究課題とさせていただきます。

**田辺 健次**  
議員

**Q** 廃校小学校の再利用は  
**A** メガソーラー設置はコストを十分検討し研究して参る



廃校となった旧西分小学校



山間部の過疎地

**福家利智子**  
議員

**Q** 過疎地域の自立促進は  
**A** 今後更なる研究を重ねる

**問** 地域の再生に必要な人材を育成し、人間と自然の共生をはかる大切を基本に、集落や個々のアイデアを生かし、地域の存在価値を自ら

高めることを目指すべきではないか。行政の役割は住民目線からの不安を除き「安心・安全」の暮らしを支え、きめ細かな事業の配分をすべきです。ソフト面からの自立促進をどう図るのか。

ポート、加えて各種団体の役割など、今後更なる研究を重ね、必要な事業については、逐次実施する。

**問** 教職員の人材育成に努める  
人と人が接する学校現場において教員に求められることは、豊かな人間性、問題解決への能力、児童生徒に対する教育感と愛着と誇りをもつ強い信念が、教員にふさわし



いあるべき姿ではないか。望む教員像は。  
**教育長** 自分の役割を自覚し、実践への責任が生まれ、厳しさもありながら温かいチームワークが大きな力につながる。「児童生徒一人ひとりの理解と支援、愛情と、技術」で子どもたちの夢を育てる適切な指導ができる教職員の人材育成に努める。

安藤 利光  
議員

Q TPP交渉参加を  
しないよう国に要望を

A 他市町の動向を見て判断する

問 全国農業協同組合中央会は、3月1日政府に  
対して、TPP交渉参加  
反対の申し入れを行った。  
それによると、共同声明  
はTPPの特徴である  
「聖域なき関税撤廃」を  
前提にしたものとし、か理  
解できないこと。また、

米、麦、牛肉、乳製品な  
ど重要品目の除外が担保  
されていないことから、  
交渉参加に反対すること  
を申し入れた。町も、交  
渉参加しないように国に  
要望を。

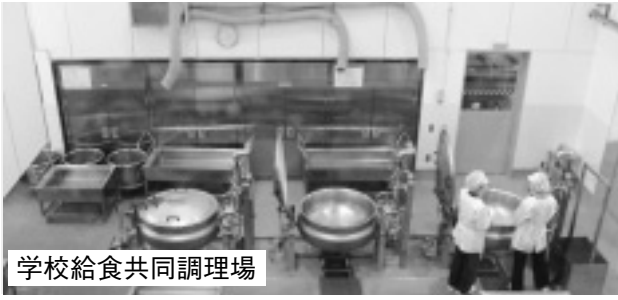
な打撃を被る。参加する  
のであれば、国民に十分  
な説明が行われ、国民の  
合意が条件である。拙速  
に進められることには反  
対である。国への要望は  
他市町の動きを見て行う。



全国農業協同組合中央会が  
主催したTPP交渉参加に  
反対する集会（3/12）

Q 香川用水に小水力発  
電の普及で農家負担  
軽減を  
A 自家発電としての  
実現の可能性は残っ  
ている  
問 香川用水などで小水

力発電の普及により、水  
利用施設維持の農家負担  
の軽減はできないのか。  
町長 平成16年に、水  
資源機構で小水力発電に  
ついて検討されたが、香  
川用水の流量が、時期に  
より3倍の変動があり、  
水路勾配が緩く、大きな  
落差がない事から、発電  
に不利な条件があると評  
価された。しかし、発電  
設備のコストダウンなど  
の状況では、電力に使う  
自家発電としての実現  
の可能性は残っていると  
言われている。



学校給食共同調理場

松浦 正昭  
議員

Q 学校給食での  
食物アレルギーへの対応は  
A 献立表の配布など学校全体で



ており、学  
校給食にお  
ける食物ア  
レルギー対  
応は、「飲  
用牛乳中止」  
「使用食材  
が分かる学

等を参考にする。「エビペ  
ン」は、本人もしくは保  
護者が自ら注射する目的  
で作られたもので、注射  
の方法や投与のタイミン  
グは医師から処方される  
際に指導を受けている。

問 昨年12月東京都内の  
女子児童が、食物アレル  
ギーで給食を食べた後死  
亡した痛ましい事故はま  
だ記憶に新しいところで  
ある。食物アレルギー体  
質を持っている生徒人数  
は何人くらいか。給食調  
理を順次民間委託する計

画だが、直営方式に比べ  
てアレルギーに対するスタッ  
フの知識不足などから、  
不測の事態も考えられる  
が対応は。食物などのア  
レルギーショック時に、  
自己注射薬「エピペン」を  
打つのが効果的であると  
いわれているが、アレルギー

症状の出た時の対応と、  
関係者に対する研修など  
はこのようにしているか。  
町長 平成24年度の調  
査で町内小・中学校の生  
徒1923名中、74名が  
アレルギーを有している。  
保育所でも幼児74名中、  
28名がアレルギーを有し

校給食献立表等の保護者  
への配布」など対応を  
している。民間委託につ  
いては、安心・安全でお  
いし給食を提供すること  
が大切であり、文科省が  
定めた基準にもとづく調  
理の実施や、現在民間委  
託をしている市町の事例

現場に居合わせた教職員  
が、自ら注射できない状  
況にある児童・生徒に代  
わって注射することは、  
医師法違反にならないが、  
緊急時には、救急車を要  
請し保護者に連絡をして、  
医師の診察を受けること  
にしている。今後学校  
全体で取り組みたい。





建築工事中の昭和保育所



昭和保育所の遊戯室

**問** 畑田駅周辺と、平成25年7月開所予定の昭和保育所の間を開発し、若者の集える空間、若者の定住できる環境づくりを考えては。

**町長** 昭和保育所が本年7月の開所に向けて順調に進んでいる。地元関係者の皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。この、昭和保育所の保育環境や、新しく設置される子育て支援センターをはじめ、一時保育などの保育サービスのメニューにより昭和地区をはじめ綾川町の子育て世代にとっ

「生き生きと笑顔あふれる定住のまち」が目指すべき目標であり、町民皆様のご支援ご協力をいただきながら計画の推進に取り組んでいく。

横井 薫 議員

**Q** 今後の昭和保育所について

**A** 長期的な視野に立った計画を推進する



町は総合振興計画における将来像として、大切な施設となり、少子化対策に大きく貢献するものと信ずる。

**問** 2月下旬、綾上浄水系「永富水源」の一部の飲料水にかなげ異臭がするとのクレームが発生したとの報告があった。迅速な原因追及とその因果関係の究明、今後の対策改善が待たれるところである。

そこで①各種の危機に対するタイムリーでスピーディーな対応は。②安全でかつ良質でおいしい水を供給する方策は。③他市町に誇れる水資源の確保は。

等々のクレームには迅速な対応と一層の危機管理意識を徹底したい。②本来、永富水源は水質とも極めて良好なものであるが、今般の異臭の原因は、気温等の関係で水源の水の自浄能力の低下や、落葉等の有機物

が取水に混入したと思われる。永富土地改良区と相談し、堆積有機物対策と水質改善を図る。③各関係機関と協議し、貴重な水資源確保に全力を尽くしたい。水源の元となる森林の健全化を環

眞己 議員 碓石

**Q** 水道水の安全管理は

**A** 危機管理意識を持ち迅速に対応



境問題と合わせて対応する。



永富池



町民の幸せを追求

**福家 功**  
議員

**Q** マラソン大会の開催は

**A** 調査研究して参る



**問** 平成25年度の施政方針のなかで、藤井町長は官民一体となった地域にしかない観光資源の発掘に努めて参ると述べられました。私も、観光資源をいかに作っていくことができるかが、これからの課題であると考えます。

東京マラソン2007がきっかけとなったと言え、空前的なマラソンブームが到来している。町民の体力向上のため、また、この自然豊かな住みよい綾川町の魅力を、日本各地にアピールするために、このような大会を開

催してみたいかがか。  
**教育長** 全国で毎年1500あまりの大会が開かれ、ランニング人口は1000万人を超えていると見られている。背景には健康志向の高まりがあるものと思われ、また、老若男女を問わず誰でも

参加できること、長引く不況のなか安く手軽に始められることもブームの一因であると思われる。また、フルマラソンの大会でゴールしたランナーにそうめんが振舞われるなど、マラソン大会が地域の観光資源として非常に効果的に機能している例も多く見受けられる。ただちに実施というのは難しいものと思われる。当分の間は、近隣市町主催の大会等について調査研究をさせていただきたい。



小豆島オリーブマラソン全国大会

**川崎 史**  
議員

**Q** 施政方針について

**A** 「町民の幸せ」の追求

芯となる中心軸は何か

**問** 施政方針について綾川町の芯となる中心軸は何か。また、「町民の幸せ」とは。

抑制になるのではないかと。  
**③** 在宅医療体制として、集合住宅を病院近傍に配置し、高度な往診体制を築いてはどうか。  
**④** 廃所予定保育所の活用協議会を作り、地域の声を聞く場を作っては。  
**⑤** 「まちを元気にする産

業の活力づくり」を实践するため、中小企業振興条例を制定し、同会議を設けないのか。  
**町長** ①町に連綿と受け継がれた長い歴史や伝統。それが発展の基盤となり、それを守り受け継ぐ綾川町民の皆様の暖か



い心。そのような暖かい心を持つことが「町民の幸せ」になる。  
**②** 検診、介護は「えがお」で一元化。配信は行なっていない。診察結果は医師の診断書等で対応。「えがお」、「陶病院」、「老健」を併設。連携拠

点として社会保障費を抑えている。  
**③** 地域の実情等も同様ではない。実施市町を調査研究し、本町に相応しい在宅医療体制を検討。  
**④** 住民・保護者説明会で貴重な意見をもらっている。議会とも協議し活用を検討する。  
**⑤** 行政主導ではなく当事者の盛り上がりにより制定する事が重要。両者の信頼関係、協働の実施体制の構築をめざし、調査・研究する。



石井 和義  
議員

Q 学力調査は2校併せた形で

A 取り扱いには各校ごとが原則



問 全国学習・学力状況調査は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じ

て、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる」との目的で毎年4月に実施されている。

や保護者は、成績の優劣や順位に関心が向く。調査の結果を、どのようなかたちで公表されているのか。綾上中学校3学年の保護者より、同校は少人数であることから、町内2校を併せた結果も得たいとの要望がある。教

育長の所見を尋ねる。  
教育長 本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、教育活動の一面にすぎない。調査結果の取扱いについては、①値データの公表はいずれの調査項目も行わない。②結果を公表

するに当たっては、各校においては、各校において学校の取り組みの成果や課題等と併せて示す。  
③結果の個人票の配付は、各校ごとに期日を定め配付する。  
④個人票は、学校全体の傾向、指導の方向について示した保護者向け文章と併せて配付することを周知徹底している。



綾上中学校

ほかにもこんな質問がありました

空き家対策

問 放置され廃屋となった空き家の近隣住民は、防災・防火・衛生の悪化

から不安な日を送っている。国が対策の抜本策を示さない中、条例で対策に乗り出す市町村が広がっている。町も実態調査を行い、法整備をしては。

答 建築基準法では、保安上危険と認められた場合には、必要な措置を命令し、さらに、その命令が履行されないときは、行政代執行ができる規定はあるが、法的手続きに相当の時間を要する。今後、県内の多度津町の条例の運用状況も見て、調査研

県内1水道

問 将来にわたり、安定的に水道水を供給できる基盤確立のために、「県内1水道」を行うために協議されているようだが、綾川町は、水源が豊富な地域である。一元化で不足にならないのか。また、水道事

答 平成23年8月2日に県・市町による香川県水道広域化協議会を設立し、「県内1水道」を目標に協議をしている。大まかな組織体系が決まったもので、渇水時の水管理、事故対応は現段階では未定である。内容がわかり次第報告したい。

故などに速やかな対応はできるのか。



放置され廃屋となった空き家

究をする。



綾南浄水場

また、水道事

# 議員表彰

全国町村議会議長会特別表彰



造田 節夫 議員

香川県町村議会議長会表彰 (議員在職10年以上)



鈴木 義明 議員

田辺 健次 議員

中西 一幸 副議長

## 傍聴記



西分地区 武上 正博

3月定例会は、24年度の締め括りの議会でもあり、議員16名中10名が一般質問をされ、過疎対策、学校給食の食物アレルギー対応、空き家対策などの質問等があり、5名の議員から活発な再質問がされました。いずれも私たちに取って、危機迫る問題ばかりでした。

ただ残念なことがあり、一つは、傍聴席には議会の開催日の広報が、上手く伝わっていないのか数名の方しか傍聴されていない。

もう一つは、一年間を通して、一度も一般質問をされていない議員の方もおられます。(議長は除く)

また、町政・議会に関心を持ち、私たちが個々に支持している議員の方が、議会ではどの様な態度で臨み、質問・発言をされているのか、見られるは如何でしょうか？

多くの皆様が、議会傍聴に来られれば、議員の方のモチベーションも、上がるのではないのでしょうか。

これからの町政に、更なるご活躍を期待します。

あなたも、議会を傍聴してみませんか。手続きは住所・氏名・年齢を記入だけです。次の定例会は、6月の予定です。

## 編集後記

●平成25年度は、昭和保育所の開所にはじまり、綾南中学校の大改築・ことでん新駅設置に伴う駅前開発、粉所公民館の改築工事など第2次5カ年計画に基づき大きな事業を控えております。

決して楽な財政状況ではありませんが、5カ年計画を見直しつつ、議会も監視して参ります。

●3月議会での提案された各議案は、各常任委員会に付託され、議員から活発な意見が出されました。町当局もなお一層町民の付託に応えられるように努力する議会となりました。

●町民皆様には、今後とも議会に対してのご指導を頂くとともに、より一層のご理解とご協力をかさねてお願い申し上げます。

### 議会広報編集委員会

- 委員長 安藤 利光
- 副委員長 福家利智子
- 委員 川崎 泰史
- 委員 福家 功
- 委員 横井 薫
- 委員 中西 一幸